

令和4年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告

I 令和4年度事業のまとめ

当財団は、市民の文化活動を支援し、市民と共に新しい小牧の文化を創っていくことを目的に、文化芸術に接する機会や情報の提供、文化振興を目指した事業の実施、文化活動に対する助成等各種事業を実施しました。

令和2年1月以降、財団の事業に大きな影響を受けた新型コロナウイルスの感染症は、ワクチン接種の効果もあり、人々の行動は徐々に回復し、事業は概ね計画通りに実施することができました。これまでの実績や経験を生かしながら多様な企画・事業を展開し、文化及び芸術の振興、生涯学習の推進に努めました。

4月には創垂館が小牧山の歴史を物語る歴史的建造物として復元され、一般公開によりその価値を市民へ周知するとともに貸館利用を再開しました。歴史館においては、戦国時代の小牧山を扱う展示への全面改修のため12月から3月まで休館し、4月のリニューアルオープンに向け準備等を行いました。施設の管理運営事業においては、施設利用に回復傾向が見られるもののコロナ前の水準にはまだ達していない状況です。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に変更されることから、文化芸術の灯を消さないよう文化・芸術が持つ力を最大限発揮すべく対応を図り、市民、利用者、関係団体の支えの一助となるように取り組みました。

II 文化事業の状況

令和4年度の運営にあたっては、普及・伝統文化・舞台公演・美術・こまなび・広報の6部門に事業分けし、感染対策を行い、当財団が掲げるビジョンの実現に向け、魅力溢れる新しい企画を取り入れながら事業を実施しました。

1 普及事業

鑑賞や体験を通して、より多くの市民が文化芸術に触れることができる機会を提供しました。プロのアーティストを小中学校に派遣し、子ども達の想像力や表現力等を育むアウトリーチ、一日を通して誰もが気軽に文化に触れ楽しめるイベントとしてこまぶんフェスタを実施しました。また、文化芸術をより身近なものとして感じてもらうため、出演者との距離感が近い小規模の会場の特性を生かし、テーブルシアターによる小さな演劇公演を3つの児童館で実施しました。

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
幼稚園・保育園音楽鑑賞事業	5月18日(水)～ 9月29日(木) 各園	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団による幼稚園・保育園・こども園への巡回演奏。 幼稚園9園・保育園21園・こども園2園で実施した。	3,218人
小学生オーケストラ演奏鑑賞事業	6月1日(水) ～3日(金) 6月6日(月) ～8日(水) 市内各小学校 市民会館	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団による小学校へのオーケストラ巡回演奏。6校(小牧原・一色・三ツ渕・米野・北里・小牧)で実施した。	3,588人
JAPAN LIVE YELL project in CHUBU 劇団うりんこハイビージャター「MARIMO」	8月11日(木・祝) こども未来館	協賛 (愛知県芸術劇場・公益社団法人日本芸能実演家団体協議会)	0歳～24ヶ月未満の子どもとその保護者を対象とした発達段階を踏まえた無言パフォーマンス。	8人 (10人)
こまぶんフェスタ2022 アートな1日～みる・きく・つくる～	8月21日(日) 市民会館 市公民館	主催	誰もが気軽に文化芸術に触れ、1日通して楽しめるイベントを開催した。市民会館ホールでの太鼓のコンサートや公民館での影絵芝居、ダンボールやセロテープを使ったワークショップなどを実施した。	603人
吹奏楽フェスティバル2022	10月2日(日) 市民会館	主催 企画運営:小牧市吹奏楽連盟	市内の中学校・高等学校の吹奏楽部、市民バンドによる吹奏楽の演奏。	680人
こまきドリームオーケストラ (中学生オーケストラ演奏鑑賞事業)	10月27日(木) 10月28日(金) 市民会館	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団による本格的なオーケストラコンサートの鑑賞会を実施した。 中学校3校(応時・北里・岩崎)で実施した。	1,646人

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
テーブルシアター 「三びきのやぎの がらがらどん」 児童館ツアー	12月24日(土) ～26日(月) 篠岡・味岡・小 牧児童館	主催	テーブルの上の小さな劇場 がコンセプトの一座による 絵本「三びきのやぎのがら がらどん」を原作にした演 劇作品を実施した。	199人 (200人)
バリアフリーコンサート	2月4日(土) 味岡市民センター	主催	クラシック音楽は静かに聴 くものという常識からはみ 出して、障がいの有無や年 齢に関係なく一緒に楽しめ る中部フィルハーモニー交 響楽団によるコンサートを 実施した。	358人 (444人)
みんなの広場をつ くるには～文化芸 術と地域のつなが り～	3月4日(土) 味岡市民センター	主催	NPO 法人全国こども食堂支 援センター・むすびえの理 事長である湯浅誠氏による 講演会を実施した。	100人 (476人)
こども夢・チャレンジ文化事業				
あつまれ!小牧あ そび城① 「どこでも遊べる 家族マンカラ大会」	5月1日(日) 青年の家	市委託 企画運営: 小牧市レクリエ ーション協会	アフリカから中東・東南ア ジアにかけて古くから行わ れているマンカラという遊 びを学び楽しむイベントを 実施した。	3組8人 (16組)
第18回こまき山お やこラー	5月4日(水・祝) 5月5日(木・祝) 小牧山・史跡公 園・青年の家	市委託 企画運営: 小牧スカウト連絡 協議会	小牧山・史跡公園で活動的 な遊びや点在するポイント を回ってアドベンチャー・ アウトドアゲーム、クラフ ト制作などにチャレンジす る親子を対象としたイベン トを実施した。	94組 (120組)
美術ワークショップ「み んなで描こう!光 のアート」	6月5日(日) 味岡市民センター 作品展示 6月7日(火) ～30日(木) 市公民館	市委託	アーティストでありブレイ クダンサーでもある辻將成 氏によるブラックライト塗 料を使った小学生対象のワ ークショップ。体やモップ、 ローラーなどを使って大き な布に作品を制作した。	59人 (60人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
第3回小牧将棋の集い	8月7日(日) 南部コミュニティセンター	市委託 企画運営: 日本将棋連盟 あいち犬山 小牧支部	小学生、中学生を対象にした階級別の将棋大会。また、希望者に対してプロ棋士による指導対局を実施した。	43人 (192人)
あつまれ!小牧あそび城②	10月23日(日) 青年の家・小牧山	市委託 企画運営: 小牧市レクリエーション協会	レクリエーション用具を使った遊びやクラフト制作、昔の遊びなど体を使った遊びや物づくりの楽しさを体験するイベントを実施した。	70人 (80人)
小牧市民舞台芸術祭	11月13日(日) 東部市民センター	市委託	こまき演劇サークルエチュード「えちゅうどむかしばなし2022」	75人 (276人)
	3月19日(日) 味岡市民センター		ミュージカル劇団スパーク「ごきげんなすてご」	① 333人 ② 250人 (各476人)
サンデーコンサート	6月26日(日) 味岡市民センター	主催	第142回サンデーコンサート「ディズニーの世界 プリンセスシリーズ」～今日はみんながプリンセス～	362人 (428人)
	10月29日(土) 味岡市民センター		第144回サンデーコンサート「かなしきは疾走する 涙は追いつけないPart2」～元気になるモーツァルト室内楽作品群～	130人 (476人)
	11月20日(日) 味岡市民センター		第143回サンデーコンサート「VIVA!LA MUSICA」～音楽ってすばらしい!～多彩な音色で珠玉の名曲をミニミニヒストリーとともに	159人 (476人)
	12月18日(日) 味岡市民センター		第145回サンデーコンサート「フィギュアスケートの世界」～メダリスト達の饗宴～	172人 (476人)
	2月26日(日) 味岡市民センター		第146回サンデーコンサート「風の時代へと誘う TV シーンを彩った音楽たち」～TV番組テーマ曲集～	236人 (476人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
第9回モーニングコンサート	3月10日(金) まなび創造館	主催	「ファンタジックドリーム コンサート」～お話×音楽× 映像で綴る音の世界へ～	103人 (292人)
アウトリーチ事業	7月23日(土) 小牧勤労センター (NPO 法人しっぷ)	主催	〈演劇〉 演劇や舞台音楽の手法を使 い、音に合わせて体を動かす など子どもたちが表現する 喜びや体を動かす楽しみを 体感した。	27人
	7月27日(水) 児童デイサービス・カ テイ			中止
	8月4日(木) (株)ママのハート			16人
	10月18日(火) 小牧小学校			123人
	11月14日(月) 一色小学校			85人
	1月18日(水) 村中小学校			98人
音楽指導事業	通年 市内各校	市委託	市内小・中・高等学校吹奏楽 部等で楽器演奏方法を指導。 (中部フィル楽団員の派遣)	12校 56回 派遣人数 延べ266人
ジュニア演劇クラブ育 成事業	通年 北里市民センター	市委託	演劇指導を通じて、演劇の楽 しさに触れるとともに、演技 力などのスキルアップを図 った。 また、学校の枠を超えた交流 も深まり一つの作品を作り 上げる達成感や喜び、コミュ ニケーション力を学んだ。 1年間の活動の成果として3 月12日に北里市民センター 講堂で自主公演を開催した。	参加者 42人 延べ532人 指導者 7人 延べ76人

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
ふれあい音楽広場	月1回 味噌市民センター	ポルタメント 小牧	平成9年1月 教育委員会の呼びかけにより結成された音楽家のグループによるロビーコンサートを開催し、音楽を届けた。	428人
小牧の文化・芸術を知ってもらおうプロジェクト! オーケストラコンサート・マーケット 美術館招待事業	通年 市民会館 マーケット美術館	主催	小牧の文化芸術の周知を図るため、小牧市へ転入された方へ中部フィルハーモニー交響楽団コンサートチケットとメナード美術館入場券をセットでプレゼントする抽選を行ったところ、52人の応募があった。	当選20人

2 伝統文化事業

長い歴史の中で受け継がれてきた豊かな日本文化を継承するために、文化協会等と連携し、各小中学校へ外部講師を派遣し伝統文化等を指導するジュニア育成文化活動などを実施しました。

子ども世代から楽しめる伝統文化として、伝統芸能レクチャー「はじめての文楽」こども編・大人編や桂宮治氏によるこども寄席を実施しました。

また、文化活動の普及と振興の活動をしている文化団体に後援名義の使用許可により、市民の文化活動の支援、広報の協力を行いました。

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
市民茶会	4月3日(日) 創垂館	小牧市 茶道連盟	小牧山の桜を見ながら茶の湯をたしなむ。	285人
第50回総合文化祭	5月24日(火) ～29日(日) 市民会館 公民館	小牧市 文化協会	展示・芸能の部門に分け、日頃の鍛錬の成果を披露した。	約1,000人
小牧吟剣詩舞道大会	7月10日(日) 味噌市民センター	小牧吟剣 詩舞道連盟	小牧吟剣詩舞道連盟に加盟する団体が一堂に会する吟剣詩舞道の発表会。	約200人

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
ジュニア育成文化活動 事業 (夏休みこども文化 体験教室)	7月23日(土) ～8月10日 (水) 市民会館 市公民館 中部公民館	市委託	小牧市文化協会所属の14団体の会員が講師となり、伝統文化に触れる機会として市内の小中学生を対象とした18講座を開催した。市内の小中学生が参加し、学校の枠を超えた仲間づくりをしながら文化体験を行った。	参加者 362人 (515人) 講師 延べ93人
納涼大盆踊り	8月 市民会館	小牧市 民踊協会	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。	中止
伝統芸能レクチャー「はじめての文楽」こども編・大人編	8月27日(土) 小牧勤労センター	主催	文楽の歴史や人形についての解説を主とした大人編、人形の動きや人形遣い体験を主とした子ども編と対象を分けてレクチャーを実施した。	こども編 26人 大人編 39人 (各40人)
小牧山薪能	9月17日(土) 小牧山史跡公園	共催 (小牧市)	伝統文化を広く紹介する機会として開催した。	約8,000人
第45回 小牧市文芸祭	10月25日(火) ～11月3日 (木・祝) まなび創造館	小牧市 文芸協会	小説・随筆等の創作や現代詩・歌謡詩、短歌・俳句・川柳・冠句を募集し開催した。	応募人数 2,521人 作品数 2,627点
第45回 小牧民謡まつり	12月4日(日) 市民会館	小牧市 民謡連盟	市内の民謡愛好家が一堂に会して開催した。	約250人
琉神～沖縄の風を運ぶ旅～	1月14日(土) 味噌市民センター	主催	琉球の伝統文化である琉球獅子舞、琉球舞踊、島唄、琉球古武術、エイサー、カチャーシーなど幅広く沖縄の伝統文化を紹介した。	297人 (476人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
第73回 書き初め大会	1月14日(土) 篠岡小学校 1月15日(日) 小牧小学校	小牧市 書道連盟	73回を数える伝統行事。 市内外の幼児から高校生までが参加した。	687人
小牧市文化協会創立 50周年記念 文化講演会「豊かな 人生を生きるため に」	2月9日(木) 市民会館	小牧市 文化協会	毎年開催している講演会。 福島県福聚寺住職であり作家の玄侑宗久氏を講師に迎え、講演会を開催した。	394人
初舞の会	2月11日(土) 味噌市民センター	小牧日本 舞踊協会	市内の日本舞踊愛好家の発表の場。	約100人
駒来落語会 柳家三 三独演会	2月18日(土) 北里市民センター	主催	落語通にも人気が高いベテラン落語家による落語会。	262人 (336人)
駒来落語会 こども 寄席	3月26日(日) 小牧勤労センター	主催	小学校アウトリーチ事業でも好評な桂宮治による子ども向け落語と瞳ナナによるマジック。	110人 (110人)
ジュニア育成文化活動 事業 (伝統文化指導事業)	通年 市内各小中学校	市委託	小牧市文化協会の会員が、各小中学校へ外部講師として出向き伝統文化等の指導を行った。	派遣講師 延べ63人 参加者 延べ2,505人

3 舞台公演事業

音響効果の優れたホールの特徴を生かした小曾根真のピアノコンサートをはじめ、市内の施設を活用し、市民が優れた音楽、舞踊、演劇等の文化芸術を鑑賞できる機会を提供しました。公共ホールのスタッフ等の企画・制作能力の向上と創造性豊かな地域づくりに資することを目的とした、公共ホール現代ダンス活性化事業で財団として初の市民参加の公演となる市民参加型オリジナルダンス公演「マイ葬式」を(一財)地域創造と共催で実施しました。

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
人形劇団ひとみ座 「岸辺のヤービ」	5月15日(日) 味噌市民センター	主催	児童文学の名作「岸辺のヤービ」を原作とした人形劇。	260人 (472人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
ロバの音楽座 「わいてくるくるおんがっかい」	6月12日(日) 味噌市民センター	主催	大人から子どもまで幅広く楽しむことができる古楽器のコンサートを実施した。	258人 (456人)
			ペットボトルを使って空想上の楽器「ブーパク」をつくるワークショップ。参加者は作ったブーパクをロバの音楽座「わいてくるくるおんがっかい」で演奏した。	18人 (20人)
Ai Kuwabara Trio Jazz Live 桑原あい トリオ ジャズライブ	7月3日(日) 味噌市民センター	主催	若手注目株のジャズピアニストによるジャズライブ。	230人 (452人)
小牧市民音楽祭	7月10日(日) 市民会館	小牧市 音楽連盟	音楽連盟に所属する団体が日頃磨いてきたコーラスの成果を披露する場。	約500人
劇団四季ミュージカル 「ロケット・イン・ザ・ガーデン」	7月28日(木) 市民会館	協賛 (劇団四季)	出演者に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出たため中止。	中止
NHK名古屋放送局 「ラジオ深夜便のつどい」	8月13日(土) 市民会館	協力 (小牧市)	二部構成で公開収録を行った。	486人 (891人)
クリス・ハート コンサート	9月10日(土) 市民会館	主催	圧倒的な歌唱力を誇るクリス・ハートによるコンサート。	706人 (1,262人)
公共ホール現代ダンス活性化事業Bプログラム 市民参加型リジナルダンス公演「マイ葬式」	10月9日(日) 市民会館	主催	ダンサー康本雅子氏によるコンテンポラリーダンスを体験するワークショップ。	2人 (20人)
	11月6日(日) 市民会館		ダンサー康本雅子氏と一般参加の市民、会館舞台スタッフが一緒に創り上げる市民参加型のダンス公演。	38人 (96人)
小曾根真ピアノ・ソロ・コンサート	11月26日(土) 市民会館	主催	世界的なジャズピアニストによるピアノ・ソロ・コンサート。	578人 (1,262人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
中部フィルハーモニー交響楽 団演奏会	10月22日(土) 市民会館	共催	第83回定期演奏会 KOMAKI シリーズ1 田中祐子の「プロ グラムに個性を込めて!」 指揮:田中祐子	505人 (1,311人)
	12月11日(日) 市民会館		第84回定期演奏会 KOMAKI シリーズ2 秋山のベートー ヴェン・ツィクルス6 指揮:秋山和慶 ソプラノ: 伊藤晴 メゾソプラノ:相可 佐代子 テノール:小原啓楼 バリトン:甲斐栄次郎 合唱:こまき第九 2022 特別 合唱団 他	742人 (1,311人)
	2月11日(土・祝) 市民会館		第85回定期演奏会 KOMAKI シリーズ3 指揮:飯森範親 ヴァイオリ ン:周防亮介	476人 (1,311人)
	3月11日(土) 市民会館		小牧特別演奏会 指揮: 田中祐子 ヴァイオ リン:ティモシー・チューイ	669人 (1,311人)

4 美術事業

市民の創作活動の発表の場として63回目の市民美術展を開催しました。アイヌの刺繍やサウンドアートなど美術作品の展示会を実施し、作品に直接触れる機会を提供しました。

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
アイヌの刺繍・衣装と文化～一本の縄から始まる～四辻藍美アイヌ刺繍展	4月29日(金・祝)～ 5月8日(日) 中央図書館	主催	アイヌ刺繍作家、四辻藍美氏による刺繍・衣装作品と伝統的なアイヌの工芸品等を展示し、アイヌ文化を紹介する展覧会を実施した。	1,258人
	4月29日(金・祝) 5月8日(日) 中央図書館		アイヌの伝統的な模様の刺繍ワークショップを実施した。	20人 (各10人)
	4月30日(土) 中央図書館		アイヌの伝統的な楽器トンコリとムックリの演奏会を実施した。	44人 (45人)
	5月7日(土) 中央図書館		アイヌの伝統的な唄と踊りの公演を実施した。	42人 (45人)
美術ワークショップ 「いらなくなったものが生きものに変身!」	7月17日(日) (作品展示) 7月19日(火) ～24日(日) 中部公民館	主催	富田菜摘氏によるストローやスプーン、フォークなど、プラスチックの廃材を使ったワークショップを実施した。	①15人 ②12人 (各回15人)
SOUND ART Exhibition E.の準備室 Hojo+Kraft 音のコレクション	9月18日(日) ～25日(日) 中央図書館	主催	北名古屋出身の若手サウンドアーティスト北條知子氏とスイス人アーティストRahel Kraft氏によるサウンドアートの展覧会を実施した。	298人
	9月24日(土) まなび創造館		北條知子氏とRahel Kraft氏によるサウンド・パフォーマンスを実施した。	64人 (70人)
			北條知子氏とRahel Kraft氏によるアーティスト・トークを実施した。	54人 (70人)

事業名	実施日/会場	事業区分	内容	来場者数 (定員数)
第 63 回小牧市民美術展	10月27日(木) ～11月3日(木・祝) まなび創造館	市委託	市民の創作活動の発表・鑑賞の場として、市内在住・在勤・在学及び市内で活動する文化団体に所属する方を対象とした公募美術展覧会。審査員の作品も同時に展示。 出品展示総数:276点	1,893人
芸術文化講座「庭ー再び自然とともにあるためにー」	2月23日(木・祝) 中央図書館	主催	作庭家・名古屋造形大学名誉教授である岡田憲久氏による庭をテーマにした講座を実施した。	83人 (90人)
ジュニア美術クラブ 育成事業	通年 小牧中学校	市委託	小牧市在住の中学生から希望者を募ってジュニア美術クラブを立ち上げ、学校の枠を超えて美術活動の機会・発表の場を提供した。 また、1年間の活動の成果として、3月18日～25日にまなび創造館センターモールでの展示会を開催した。	参加者 11人 延べ 170人 指導者 3人 延べ 43人
巡回ミュージアム	通年 市内各中学校	主催	市内中学校より希望を募り、原寸大の複製絵画を巡回し美術鑑賞の機会を形成した。 中学校3校(応時、光ヶ丘、篠岡)	—

5 こまなび事業

こまなびサロンを拠点として幅広い年代の市民の多様な学習要求や課題(健康・環境・地域課題等)に対応するため、市民講座、60歳以上の市民を対象としたゆうゆう学級講座や文化財団の特色を活かした講座等を実施しました。また、市民の生涯学習活動のコーディネートをはじめ、相談体制を構築し、生涯学習の総合的な窓口を開設しました。

事業名	実施日/会場	内容	来場者数 (定員数)
こまなびサロン運営事業	通年 3月5日(日) 市公民館	窓口や電話での生涯学習相談、生涯学習市民講師の登録、生涯学習団体の登録を随時行った。 小牧小学校地域協議会と小牧児童館との協働事業「あそびで地域をつなごう 3世代交流会」を実施した。	—
市民企画講座	通年 市公民館 中部公民館 創垂館	講師公募型の「市民企画講座」21講座を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・「本格的なプログラミングでゲームを作ろう!!」(オンライン親子講座) 全6回 ・「クルクル回して作るクラフトバンドのバッグとかご」全6回 ・「基礎から学ぶペンと小筆」全6回 ・「名曲コーラス教室」全6回 ・「Enjoy Hula～おどってリフレッシュ～」全6回 ・「女性ホルモンとカラダのトリセツ～更年期をより美しく健康に～」全3回 ・「ヨガとワークアウトで心と身体のメンテナンス」全4回 ・「手打ちで蕎麦とうどんを打ってみよう」全3回 ・「あなたに合った整理収納で快適な暮らしを手に入れましょう!」全4回 ・「フレグランスデザイン講座」全4回 ・「もう自己紹介なんて怖くない!! 楽しく表現力を磨きましょう♪」(オンライン講座) 全3回 ・「ボタニカルアート講座」全6回 	7組 14人 (10組 20人) 15人 (15人) 20人 (20人) 20人 (20人) 13人 (18人) 11人 (20人) 15人 (15人) 12人 (12人) 20人 (20人) 11人 (12人) 10人 (15人) 15人 (15人)

事業名	実施日/会場	内容	来場者数 (定員数)
		<ul style="list-style-type: none"> ・「はじめての日本画～染めて描く～」全6回 ・「ガラスアート講座」全5回 ・「歌謡曲を通して昭和を振り返る」全3回 ・「라이어ハープ (小型の竖琴) を奏でよう@創垂館」全5回 ・「初めての小説創作」全5回 ・「メンズヨガ」全6回 ・「気功マッサージ～こする健康法～」全6回 ・「麴で腸活」全5回 ・「断捨離®とは」全3回 	<p>8人 (16人)</p> <p>10人 (12人)</p> <p>18人 (23人)</p> <p>14人 (14人)</p> <p>18人 (20人)</p> <p>12人 (12人)</p> <p>20人 (20人)</p> <p>12人 (12人)</p> <p>30人 (30人)</p>
ゆうゆう学級	月2回隔週水曜 市公民館 中部公民館	「わくわく ときどき 学びの楽しさ」をテーマに、教養・文化・健康など、いろいろなジャンルの講座を年間20回実施した。	28人 (28人)
大学連携講座	5月21日(土) 9月17日(土) 11月5日(土) 12月3日(土) 市公民館	小牧市近隣大学と連携し、各大学の強みを生かした講座を実施した。 【名古屋経済大学連携】「ストレスマネジメントでコロナ禍を乗り切ろう」 【中部大学連携】「藤堂家と芭蕉～芭蕉の旅のなぞを探る～」 【愛知文教大学連携】「色華やか！江戸時代の尾張名古屋文化を知る」シリーズ ①尾張名古屋の衣文化 ②「尾張年中行事絵抄」に見る尾張名古屋の暮らし	30人 (40人) 36人 (40人) ① 38人 ② 38人 (各50人)
生涯学習人材育成講座	8月28日(日) ワクティブこまき 9月11日(日) 市公民館	地域で活躍する講師の方たちを対象とした講座をワクティブこまきと連携し実施した。 ・「選んで活用!オンラインツール」 ・「Zoom 主催者ビギナーのための How to 講座」	17人 (30人) 18人 (20人)

事業名	実施日/会場	内容	来場者数 (定員数)
こまなびカルチャー講座	5月14日(土) 10月8日(土) 10月22日(土) 10月29日(土) 10月30日(日) 市公民館 3月11日(土) 創垂館	こまなびサロンの独自企画として4講座を実施した。 ・「楽しく食べる食育で子どもが伸びる！」 ・「オーケストラを100倍楽しむ」 ・「糀屋に学ぶ味噌作り」 ・「プロカメラマンが教える、映えるスマホ写真の撮り方@創垂館」	20人(40人) 38人(40人) 40人(40人) 28人(30人)
連携市民講座	7月23日(土) 7月30日(土) 10月12日(水) 10月26日(水) 市公民館	明治安田生命が取り組む地域貢献を目的とした講座を共催で実施した。 ・「今から、取り組もう！防災講座」 ・「睡眠と健康の知恵袋講座」	28人(40人) 34人(40人)
こまなびフェスティバル 2023	1月28日(土) 1月29日(日) 市民会館 市公民館	生涯学習活動の成果発表の場として開催。展示・体験の団体が21団体、舞台発表の団体が22団体参加した。	延べ1,736人
情報サイト「こまなび」発行事業	年2回発行 (4月及び9月 各58,000部)	財団情報誌「こまぶん」別冊の生涯学習情報誌「こまなび」を発行。小牧市内で行われる生涯学習情報を集約し講座への参加を呼び掛けた。	—

6 広報事業

スマートフォンの利便性を向上させるため新たに財団LINEとInstagramを導入し、積極的に情報提供を行うなど、新たな利用者呼び込むために効果的な情報発信に取り組みました。魅力ある各種事業を一つの冊子にまとめた年間パンフレットを作成し、情報提供の多様化を進めました。

事業名	内容
財団情報誌「こまぶん」 発行事業	財団の活動や主催する事業等の情報を掲載した情報誌を刊行し、活動への理解や広報に努めた。 年2回発行(7月全戸配布：65,000部、11月：10,000部)
事業等の情報発信 「ホームページ」 「フェイスブック」他	文化財団ホームページを更新し、イベント情報だけでなく緊急のお知らせ等もスピーディーに提供できるようにした。 【Facebook更新実績】173件 【ブログ更新実績】56件 ※10月で終了、Facebook、Twitter、Instagramに移行 【Twitter更新実績】177件 【Instagram更新実績】17件 ※令和4年11月8日より配信開始 【LINE配信実績】31回(月3回) ※令和4年5月31日より配信開始
プレスリリース事業	イベント情報の周知、開催報告等について情報を流すなど、報道関係者等へ積極的に情報提供を行った。 新聞掲載実績：11回 ※新聞社への情報提供：45回 地域情報誌実績：16回(ぶるうむ12回・飛行船4回)
バス車内広告事業	こまき巡回バスやピーチバスの車内広告にイベント情報のPRポスターを掲示した。
友の会運営事業	文化芸術を身近に感じてもらえるよう、友の会を運営した。会員には舞台公演の優待に加えて情報誌の送付等、定期的な情報提供を行った。 年会費：プレミアム会員／1,500円(12カ月有効) スタンダード会員／1,000円(12カ月有効) 会員数：プレミアム会員169名 スタンダード会員71名 合計240名 ※会員数は、令和4年4月1日～令和5年3月31日までに新規入会及び継続更新した数。 (令和5年3月31日現在)

事業名	内容
動画配信	こども夢・チャレンジ文化事業 美術ワークショップ「みんなで描こう！光のアート」での子どもたちの制作の様子を動画配信した。
	こまぶんフェスタ 2022 アートな1日～みる・きく・つくる～でのコンサートの様子やワークショップでの制作の様子などを動画配信した。
	ロバの音楽座ワークショップ オリジナル空想楽器「ブーパク」をつくろう！での子どもたちの制作の様子とコンサートでの演奏の様子を動画配信した。
	アイヌの刺繍・衣装と文化～一本の縄から始まる～ 「四辻藍美アイヌ刺繍展」のアイヌ刺繍作家、四辻藍美氏のインタビューを動画配信した。
	美術ワークショップ「いらなくなったものが生きものに変身！」での子どもたちの制作の様子を動画配信した。
	芸術文化講座「庭ー再び自然とともにあるためにー」の講師である岡田憲久氏のインタビューを動画配信した。
その他広報事業	CBC ラジオを利用した情報発信、新聞広告、対象年齢に合わせた無料のイベント告知サイトの利用、小牧市の広報及びLINE を利用した情報発信などを実施した。

Ⅲ 施設運営事業

小牧市から指定管理者として指定された7施設の管理を行うとともに、各施設の設置目的を達成するため、その施設の機能と魅力を最大限に生かした事業を実施しました。

令和5年1月から、オンラインでの予約や抽選申込み、クレジットカード決済など、新たな機能を持ち合わせた公共施設の新予約システムが稼働しました。利用者がスムーズに手続きが出来るよう、運用や操作方法について親切で丁寧な対応に努めました。

また、市民会館の大規模改修に向け、市所管課と公民館展示スペースをはじめ工事にに関する情報共有や打ち合わせを行いました。

(1) 小牧市市民会館・市公民館

貸 館 (市民会館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
ホール	150	155	160	465	51,671
楽屋1号室	116	120	103	339	1,231
楽屋2号室	115	119	102	336	1,208
楽屋3号室	114	120	104	338	844
楽屋4号室	113	120	109	342	877
楽屋5号室	102	108	98	308	2,287
楽屋6号室	97	99	94	290	753
リハーサル室1	123	126	107	356	1,342
リハーサル室2	121	124	114	359	3,782
合計	1,051	1,091	991	3,133	63,995

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
講堂	102	113	81	296	11,892
学習室1-1	194	187	96	477	3,160
学習室1-2	184	104	61	349	2,067
和室	41	41	33	115	709
茶室	31	32	28	91	198
学習室2-1	130	96	43	269	2,020
料理教室	101	31	25	157	1,445
学習室3-1	138	159	60	357	4,076
学習室3-2	108	97	65	270	4,772
学習室4-1	181	135	30	346	1,519
学習室4-2	136	126	20	282	1,207

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
学習室 4-3	142	98	24	264	2,233
学習室 4-4	80	123	37	240	2,539
視聴覚室	119	94	86	299	6,663
創作室	129	91	16	236	2,646
展示場	—	—	—	199	6,635
音楽スタジオ	—	—	—	1,164	16,493
合計	1,816	1,527	705	5,411	70,274

(2) 小牧中部公民館・プラネタリウム

貸 館	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
会議室 1	132	111	99	342	3,153
会議室 2	164	156	107	427	3,820
学習室	128	150	95	373	4,654
和室	130	75	21	226	1,973
茶室	3	3	3	9	45
大会議室	208	115	77	400	9,996
合計	765	610	402	1,777	23,641

プラネタリウム		年間利用人員
個人入場	大人	6,320
	小人	6,292
	合計	12,612
団体入場	大人	1,192
	小人	3,526
	合計	4,718
合計		17,330
団体入場件数		115

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
一般投映	通年	春・夏・秋・冬の星座等をテーマとした一般番組。	12,805 人
親子で楽しむプラネリウム	通年	お子様でも楽しめるような星座生解説と番組を月 2 回土曜日を中心に開催。	757 人
コスミックタイム	通年	星空解説員による季節の星空生解説とミニ天文講座を合わせたプログラム。 毎月第 3 土曜日を中心に開催。	215 人
キッズプラネリウム	通年	暗いところが苦手な小さな子どもでも楽しめるよう、星空案内を除いて子ども向け番組のみを投映。	119 人
七夕特別投映	6 月 26 日 (日) 7 月 3 日 (日) 7 月 7 日 (木)	七夕にまつわる星空の生解説と七夕番組を投映。	88 人 (240 人)
宵のプラネリウム 「ノーマン・ザ・スノーマン」	12 月 23 日 (金) 12 月 24 日 (土) 12 月 25 日 (日)	クリスマスの夕方に、冬の星座解説とこの時期に合った「ノーマン・ザ・スノーマン」を投映。	40 人 (240 人)
特別投映 「星空とともに」 「星よりも、遠くへ」	3 月 4 日 (土) 3 月 5 日 (日) 3 月 11 日 (土)	東日本大震災から 12 年。あの夜の星空が今へと続いていることを改めて考え、特別番組を投映。	35 人 (240 人)
星空コンサート	6 月 18 日 (土) 12 月 18 日 (日)	季節の星空生解説と生演奏のミニコンサートを楽しむ。	134 人 (160 人)
星をみる会	5 月 8 日 (日) 8 月 7 日 (日) 11 月 27 日 (日) 1 月 29 日 (日)	四季折々の星空を天体望遠鏡を使って観望してもらおう。	101 人 (120 人)
開館 40 周年記念「プラネリウム番組リーフレット展」	7 月 27 日 (水) ~ 8 月 9 日 (火)	プラネタリウムの開館から 40 周年を迎え、今まで投映してきた様々な番組のリーフレット展。	—

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
わくわく天文講座	6月5日(日) 11月20日(日) 2月19日(日)	講師を招いて、宇宙や天文現象をテーマにした講座を学ぶ。	306人 (320人)
こども天文講座	7月24日(日)	天文に関する工作講座「みんなで天体望遠鏡をつくろう!」を開催。	15組 (15組)
学習番組	10月	市内小学校5年生を対象とした「月と夏の星座」を放映。	1,399人
自主番組	6月～7月	市内外の幼稚園・保育園児を対象に七夕にあわせ「もうひとつの七夕物語」を放映。	856人
ジュニアセミナー	通年	こども政策課主催による星に関する講座、演奏等。	177人

(3) 小牧市歴史館 (12/1～3/31 は、展示改修工事のため休館)

区分		年間入館者
個人入館	大人	23,041
	小人	5,889
	合計	28,930
団体入館	大人	6,328
	小人	979
	合計	7,307
未就学児		2,834
合計		39,071

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
甲冑試着体験	4月17日(日) 5月5日(木・祝) 10月23日(日)	甲冑、着物等を用意し、歴史館を訪れた希望者が試着体験を行う。 *11/6 小牧山整備工事のため中止	67人

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
小牧山を舞う野鳥たち	7月22日(金)～ 8月31日(水)	小牧山で観察することができる野鳥について、子どもでもわかるように解説し、写真パネルで紹介するジュニア企画写真展。	5,931人
小牧・長久手の戦いの 20人	10月1日(土)～ 11月30日(水)	小牧・長久手の戦いに登場する武将20人に焦点をあて、それぞれの武将の合戦に対するかかわり方などを紹介する企画展。	13,446人
小牧山城茶会	10月29日(土)	小牧山の頂上からの眺望を楽しみながら、野点を体験してもらう。	152人 (200人)
忍者衣装試着体験	毎週土・日曜	来館者への「おもてなし事業」として子どもや外国人に人気のある忍者衣装の試着体験を実施し、施設のPRを図る。	48人

(4) 小牧市青年の家

貸 館 (研修)	年 間 利 用 件 数					利用人員
	午前	午後	夜間	計		
講義室	144	202	131	477	6,516	
和室	759	876	699	2,334	5,358	
合計	903	1,078	830	2,811	11,874	

貸 館 (宿泊)	年 間 利 用 件 数				
	利用件数		利用人員		
	和室	130	一般	中学以下	計
			136	108	244

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
こども講座			
歴史講座「知ろう！学ぼう！忍者の世界」	4月29日（金・祝）	忍者の技や武器をクイズ形式で学ぶとともに、模擬手裏剣を使って忍者体験を行う。	8人 (10人)
歴史講座 「よろいを学ぼう！」	7月31日（日）	甲冑の歴史を学び、実際に甲冑の試着体験を行う。	9人 (10人)
夏休み環境学習講座 「葉っぱ図鑑をつくらう！」	8月7日（日）	小牧山を散策し、樹木の葉や昆虫の写真などを使って、オリジナルの葉っぱ図鑑を作成する。	9人 (10人)
親子講座			
小牧山昆虫観察会	10月2日（日）	小牧山を散策しながら、昆虫を観察する。	10組 (10組)
クリスマスリース&しめ縄リースづくり	12月4日（日）	クリスマスやお正月の風習を学び、クリスマスリースやしめ縄リースをつくる。	13組 (20組)
やさしい電子工作	12月18日（日）	電子回路の仕組みを学びながら、簡単な電子工作物を組み立てる。	8組 (10組)
ジュニアセミナー			
小牧山でアウトドア料理	9月11日（日） 10月9日（日） 11月13日（日） 12月3日（土） 12月11日（日）	小牧山の自然の中でアウトドア体験や料理づくりを実施。	15人 (15人)
寺子屋			
夏の寺子屋	7月25日（月） 7月26日（火） 7月27日（水）	夏休みと冬休みに子どもたちの学習を支援する。	12人 (20人)
冬の寺子屋	12月26日（月） 12月27日（火） 12月28日（水）	また、クイズなど簡単な遊びを行う。	9人 (20人)
青年講座			
はじめて学ぶカラーセラピー	2月19日（日）	実際に塗り絵やカラーカードを用いて、色が日常の生活に与える影響などを学ぶ。	7人 (20人)

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
中高生サークルイベント企画隊支援事業			
春まつり	3月26日(日)	小学生を対象に、春休みにレクリエーションゲームなどで交流を図る。	5人 (20人)

(5) 小牧市創垂館

年間利用件数									利用人員		
8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	合計	貸館	見学者	合計
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃				
9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30				
34	34	34	38	40	46	45	40	311	3,810	699	4,509

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
ワークショップ			
お絵描きランプ°をつくらう!	11月20日(日)	段ボールや木、ボタンなどのパーツを使ってオリジナルのランプを作り、ランプの窓部分に絵を描く。	24組 (30組)
こども体験講座			
華道に挑戦! 冬を彩る花を生けてみよう	1月21日(土)	小学生の子どもたちを対象に、生け花体験を行う。	6人 (20人)
企画展			
小牧なつかしの写真展	2月23日(木・祝) ~3月8日(水)	昔の小牧市内を写したなつかしの写真展	747人

(6) 小牧山城史跡情報館

区分		年間入館者
個人入館	大人	17,790
	小人	4,599
	合計	22,389
団体入館	大人	5,440
	小人	1,137
	合計	6,577
未就学児		1,589
合計		30,555
貸 館	利用件数	利用人員
レクチャールーム	361	6,494

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
ゴールデンウィーク企画！ 「石垣チャレンジ」	4月30日(土)	石垣の野面積みを学ぶとともに、石垣パズルを制限時間内に完成させた場合は記念品を渡す。	50人 (60人)
ゴールデンウィーク企画！ 「れきしるこまき みる！しる！小牧山」	5月7日(土)	講師引率のもと、小牧山の史跡を巡り、各ポイントを巡り、クイズに答えてシールを獲得していく。	22人 (30人)
令和によみがえれ！信長の城！小牧山城石垣復元パネル展	6月4日(土)～ 8月31日(水)	令和3年度に行われた史跡小牧山内の復元整備の成果報告としてパネル企画展を開催。	5,921人
学芸員が熱弁！誰でもわかる小牧・長久手の戦いトークセッション	7月2日(土)	「小牧・長久手の戦い」ゆかりの地の学芸員が集い語るトークセッション。前半は合戦全体の概要を説明し、後半は合戦に関わった武将をテーマに話を繰り広げ、「小牧・長久手の戦い」の入門編としてわかりやすく解説。	66人 (80人)

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
小牧山城の発掘品にふれてみよう！	7月31日(日)	小牧山の歴史の説明をした後、実際に小牧山城の発掘品を見て触れることで、当時の人たちの生活を知ってもらうワークショップ。拓本、発掘品修復の疑似体験を行い考古学の魅力を感じ取ってもらう。	23人 (30人)
夏休み自由研究☆レキシルお助け隊	7月28日(木)、29日(金)、30日(土) 8月21日(日)、22日(月)	れきしるこまきのスタッフやガイドボランティアが、夏休みの自由研究をサポートし、小牧山を一緒にめぐったり、調べたりする。	5人 (20人)
小牧山城石垣ジオラマをつくろう	8月6日(土)	夏休みの自由研究として、小牧山城石垣のジオラマ模型を作るワークショップ。実際に作ることによって、その歴史、構造などの知識を得てもらう。	16人 (20人)
家康・秀吉覇を争う！ 小牧・長久手の戦い	10月1日(土)～ 11月30日(水)	小牧・長久手の戦いのうち、尾張北部から日進・長久手方面で起こった出来事を紹介する企画展。本能寺の変から小牧・長久手の戦いに至る経緯や、長久手から両軍が引き上げた後の出来事にもふれる。	9,017人
サイコロで導け！家康のオジカサごろくをつくろう！	10月2日(日)	小学生以上の親子対象に、徳川家康が生まれて江戸幕府を開くまでの出来事をすごろくにしたり、家康の半生を遊びながら学ぶ体験型講座。	18人 (20人)
小牧・長久手の戦いと徳川家康	11月27日(日)	戦国史研究で著名な柴裕之氏を講師に招き、家康が「小牧・長久手の戦い」にどのように関わり、家康の人生にどのような影響を及ぼしたのかについて講演。	65人 (80人)

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
木の実でつくろう足軽人形	11月5日(土)、13日(日)	木の実や小牧山の間伐材を利用しての足軽人形づくりを通して、小牧山の歴史や自然に興味をもってもらうワークショップ。	115人 (120人)
小牧山城茶会	12月3日(土)	武士のたしなみであった茶の湯を気軽に体験できるお茶会。レクチャールーム前に会場を設営。	150人 (150人)
小牧山 大人のわくわく史跡探検	12月4日(日)	講師の解説を聴きながら、小牧山の穴場スポットを中心に散策する大人を対象にしたフィールドワーク。	22人 (30人)
復元イラストで見る信長の城・家康の城	1月28日(土)	迷路という遊びを取り入れながらも、歴史的史料に基づき、当時の姿をわかりやすく描いた「お城シリーズ」で知られる、香川元太郎氏を講師に招き、中世の信長と近世の家康の城郭の違いについて講演。	65人 (80人)
講談で聴く～徳川家康公～	2月25日(土)	一龍齋貞鏡氏による、徳川家康の軍記の講談。	66人 (80人)
大人の発掘教室	3月12日(日)	実際に小牧山城の発掘品を見て触れることで、当時の人たちの生活を知ってもらおう。拓本、発掘品修復の疑似体験を行い考古学の魅力を感じ取ってもらおう。	24人 (30人)
発掘品模型と花押缶バッジをつくろう	3月18日(土)	オープン樹脂粘土を使って発掘品模型を作る。焼き上がるまでの時間に参加者の名前を崩し字にした花押缶バッジ等を作る。	33人 (40人)